

## 研修ガイドブック

### <プログラム>

- オープニング（10分） モンドにまつわる「いいね!」や「楽しみ!」を一人ひとつずつ発表する
- ルール確認（10分） 「モンドの説明書」と「スタッフ用ルール」の内容をシェアする
- 専門性向上（15分） 「ファシリテーション」「特別支援教育」「学習内容」の内容をシェアする
- メッセージ（20分） 保護者に送る LINE の下書きを共有して、ブラッシュアップする
- ボードゲーム（20分） 授業で使う可能性のあるコミュニケーションゲームをやってみる
- ワークショップ（30分） アイデアを出し合ってクリエイティブに学ぶ
- スタッフ会議（30分） 澤田進行（日程調整や連絡、相談、誰かの持ち込み議題など）
- コワーキング（20分） それぞれが自由に仕事をする
- クロージング（5分） 良い感じに終わって、片づけ・撤収

### <研修の心構え>

- ・周りの参加者や自分自身を認めて受け入れ、自然体で楽しみましょう。
- ・研修中は感度を高めて、気づきや発見を積極的にシェアしましょう。（20分の余白はそのため）
- ・慣れてきたら、研修をより良い「学びの場」にするための方法を考えて、実行しましょう。
- ・必要に応じて、自分への評価やアドバイスを聞き、スキルアップや報酬アップにつなげましょう。

### <担当者の役割>

#### 進行役（初級）

- オープニング・クロージングと、プログラム間のつなぎを担当。タイムキープも忘れずに。

#### ルール確認（初級） / 専門性向上（中級）

- レジюме内の一部分について、5分間で参加者の意識を高め、変容を促す。エピソード必須。

#### メッセージ（上級）

- 事前に担当クラスの生徒一人を選んで、保護者に送る LINE の下書きを作成しておく。

#### ボードゲーム（中級） / ワークショップ（中級）

- 事前に内容と時間の使い方を考えて、当日はより良い学びの時間になるように仕切る。